

成分名	クロルヒドロキシアリミニウム
英 名	Aluminum Hydroxychloride
CAS No.	1327-41-9
収載公定書	外原規
A TOXNET DATABASE への リンク	https://chem.nlm.nih.gov/chemidplus/rn/1327-41-9

投与経路	用途
一般外用剤	基剤

以下、1－5については該当文献なし。

1 単回投与毒性

2 反復投与毒性

3 遺伝毒性

4 癌原性

5 生殖発生毒性

6 局所刺激性

① マウス(TF1 strain of the original Carworth Farm Stock of albino mice, 雌), ウサギ(NZW), ブタ (Larg white strain)の皮膚に10および25%のAluminium Chlorhydrate 水溶液を, マウスおよびウサギには, 2cm²に0.5mLを, ブタには4cm²に1.0mLを5日間毎日開放塗布した. その結果, 光顕的観察では変化はなかった. また, 角化亢進, 棘細胞症, 微小膿瘍, ケラチン中のアルミニウムも観察されなかった. ¹⁾ (Lansdown, 1973)

以下、7－8については該当文献なし。

7 その他の毒性

8 ヒトにおける知見

引用文献

1) Lansdown A BG. Production of epidermal damage in mammalian skins by some simple aluminium compounds. BR J DERMATOL 1973; 89 (1): 67-76.